

『子どもにツケを残さない!』『環境未来都市の実現!』
所沢市議会議員 谷口まさのり発行

新たに Facebook で細かく
発信しております!

谷口まさのり 所沢市政レポート

『2015年9月議会報告編』 / 11月29日(日) 谷口ミーティングご案内編

連絡先: 〒359-1151 所沢市若狭1-2961-1-213

電話: 04-2941-5111 / FAX: 04-2941-5112

・メール: tani.eco@dream.ocn.ne.jp

・ツイッターも頑張ってます!! 『谷口まさのり』で検索下さい!



子どもにツケを
残さない!!



谷口 まさのり

- ◆ 少子化対策を迫る! (①婚活と②新たに生まれる第3子以降への重点的支援を)
- ◆ 狭山湖周回ウォーキング道路(砂利道)のデコボコの補修を早急に!
- ◆ 墓地問題(三ヶ島2丁目)での斜面崩落の危険性指摘の専門家聞き取り等を主張!

詳細は中継録画等をご覧ください。(『所沢市議会』で検索⇒『所沢市議会 録画中継』⇒『定例会
9月』⇒『9/10 谷口まさのり一般質問』)



←最近読んだ本です。

1) 少子化対策について(要旨)



←谷口: 先ず今回の質問は、結婚すること、また子どもを持ち、育てることは基本的には個人の選択に任せることが大前提であるという認識の下に質問をしていく。

人口減少社会に突入した現在、社会制度変更が追い付ける緩やかな人口減少ではなく、人口『急減』社会の場合には、日本及び所沢にはどのようなマイナスのインパクトがあると認識しているか?

経営企画部長: 年金、介護、医療等の社会保障制度の維持が難しくなり、地域経済の減衰や税収の縮小につながっていくと認識している。



所沢市も人口減少の段階を迎え、市として人口減少への対応については今後どのような基本方針を持っているか?

経営企画部長: 先ずは地域における産業振興や雇用政策等の『経済的な安定につながる政策』に重点を置き、出生率上昇につなげられればと考えている。 ↓ 2.07人で人口が維持されます。



その後、私、谷口の質問で所沢市を含む埼玉県内の合計特殊出生率(簡単に言えば、1人の女性が平均して生涯何人の子どもを産むか)が明らかになり、少子化対策として、先ずは所沢市として合計特殊出生率の努力目標値を持つこと、そして、市が主催している婚活事業の発展型として、『30歳(25歳)の成人式』といった概念で、中学校区単位で学年に幅を持った同窓会のような企画を試験的に行い、新たな出会いの場を作る取り組み、また人口減少を少しでも緩やかにする対策として、新たに産み育てていただく第3子以降へのインパクトが大きく、動機づけのある支援(例えば、第3子以降は保育園の無条件での無料化その他)が必要と提案致しました。(裏面へ)

2013年合計特殊出生率	人	
戸田市	1.47	県内市上位
志木市	1.45	県内市上位
富士見市	1.44	県内市上位
川越市	1.39	所沢市と人口規模同じ
越谷市	1.29	所沢市と人口規模同じ
所沢市	1.21	
* 全国平均	1.43	

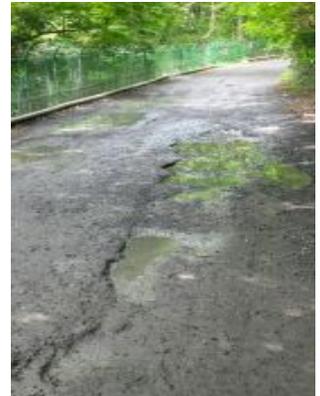
(尚、結婚希望の若い世代が結婚できるような収入を得ることや望んではいない非正規社員からの正社員化等については本来、経済強化等を通じた国の役割と私は考えます。)

2) 狭山湖周回ウォーキング道路のデコボコ補修を提案(要旨)



狭山湖周回道路(狭山湖畔の市営駐車場から狭山湖を時計と反対周りで早稲田大学裏へ向かう砂利道)は、長雨や豪雨により砂利が深くえぐれて、4エリア程度がデコボコになっている。この付近は所沢市内でのウォーキングコースとしても非常に人気があり、市内・市外から多くの方々が訪れる場所であり、所沢の売りの一つであると考え。東京都水道局がメインで維持管理している部分について、今後は豪雨や長雨であっても、どのような対策が適切かについて議論はあるかもしれないが、もうそろそろ普通にウォーキングコースとして歩ける状態に維持管理できるようにすべきと提案致しました。

そして、**建設部長**から、『今後は現在の自然環境にできるだけ影響を及ぼさず、長雨等の後にも支障なくウォーキングできるような配慮をさせていただくよう、東京都に伝えていく』という答弁を引き出しました。



↑ 豪雨等で砂利道がえぐれ、水が溜まっている実情

3) 墓地問題(三ヶ島2丁目)(建設環境委員会の審議にて)

上述の墓地計画に対して、予定地の急斜面が崩落の危険性があるのでは?という観点から**請願***が出されました。私は上記委員会メンバーとして、『**重大な懸念事項については専門家の意見を聞く機会を作るべき**』と主張し、審議の結果、委員会予備日を活用して、崩落の危険性を指摘する専門家(京都大学教授)、そして墓地計画者側からの技術者も同日(9/15)にお呼びし双方からの説明、質疑応答を行う機会を持ちました。その後、結論として、本請願については**主旨採択**(請願の主旨については理解する)という結果になりました。

*『狭山丘陵・三ヶ島2丁目に造成予定の墓地計画は、所沢では前例のない盛土・急斜面地であり、崩落の危険性に関する斜面災害の専門家による調査結果を、所沢市が十分精査し吟味することを求める件』

—以上—

11/29(日) 谷口まさのり所沢タウンミーティング

参加者の皆様から『**所沢市で今後このような取組をしたら良いのでは?**』という**取組みアイデア**や**建設的提案**をお聞かせいただく場としたいと思います。またミーティング終了後には会場を変えて会費制で食事をしながらの交流会も予定しております。お気軽にご参加下さい。交流会ではささやかではありますが、引き続き『**東北復興応援企画**』として、被災県からの食品を揃えての開催を予定しております。

◆11/29(日) 15:20~16:45 (←ミーティングは無料)

会場: **狭山ヶ丘コミュニティーセンター**の2F学習室にて(18席)

◆**谷口まさのり経歴**・昭和40年 北海道 留萌市生まれ、埼玉大学 工学部 環境化学工学科卒業 ・栗田工業(水処理環境系)や省エネ企業に計15年間在籍 ・1997年**地球温暖化防止京都会議**に参加 ・2011年4月所沢市議選に初当選、2015年4月に2期目当選させて頂きました。・**趣味等**: スポーツ(西武ライオンズファンクラブ会員)、カラオケ、カブトムシ採り、大のビール党、日課はメダカのエサやり・環境カウンセラー(環境省資格) / 社会保険労務士(年金と雇用の関連資格) / 認知症サポーター ★**駅では原則、始発前から活動レポートを配布しており、**

最近では『**始発の谷口**』『**始発男**』と書かれております。